

ねらい	思いやりの気持ちを大切に仲間と〇〇して取り組もう！		
教科・領域	特別活動	時間	90分
対象	5年生	人数	90人（1クラス30人）
活動の流れ	活動名	概要	○留意点 ●指導者の視点
	AFPYとは？(3)	○アドベンチャー フレンドシップ プログラム イン ヤマグチ	
	めあての確認(3)	○「思いやりの気持ちを大切に仲間と〇〇して取り組もう」	●めあての「〇〇」は口には出さないで子ども達に考えさせる。
	今日の活動(5) 「フープくぐり」 活動の説明	○各クラスに1本フープを渡す。 このフープを1人1回くぐり全員がくぐり抜けるまでのタイムを計る。 タイムの設定：人数÷2	●様々なフラフープを用意し各クラスで選ばせてもいい。
	実践1(15)	○各クラスに分かれて実施	
	作戦会議1(10)	○各クラスで円になり話し合い	○きれいな円をつくり話し合いをさせる。
	実践2(15)	○作戦会議1で話したことを実践する。	●「〇〇」については子どもたちに気付かせるまで聞く。
	めあての確認(5)	○「〇〇」に当てはまる言葉は？その理由は？（協力）（全員でやらないと課題を解決できないから等）	
	作戦会議2(10)	○最後の作戦会議。円になり話し合い。	
実践3(15)	○作戦会議2で話したことを実践する。		
発表	○各クラスの成果を発表させる。		
振り返り	自分の意見を言えた？友達の意見も聞いた？思いやりの気持ちを持って接することができた？協力するって実際やってどうだった？		
準備物	フラフープ、時計		
参加者の様子や感想	<ul style="list-style-type: none"> ・皆で円になり話し合うことで全員参加して話し合うことができた。 ・目標はクリア出来なかったけど皆で同じ目標に向かって取り組むことができてよかった。 		
指導に係る気付き	めあてを達成するために楽しい雰囲気づくりよりも「〇〇」というところを考えさせながら活動をすることにした。ただなんとなく活動するのではなく1人1人に考えながら活動することを実感してほしい。		